

# 東京岡山県人会

発行者：東京岡山県人会  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10階  
岡山県東京事務所 内  
TEL.03-5212-9080  
FAX.03-5212-9083  
E-mail:tokyo\_okayamaken@tdfk.or.jp

## 「第二十六回全国都市緑化 おかやまフェア」の開催



第26回全国都市緑化おかやまフェア イメージキャラクター ももっち

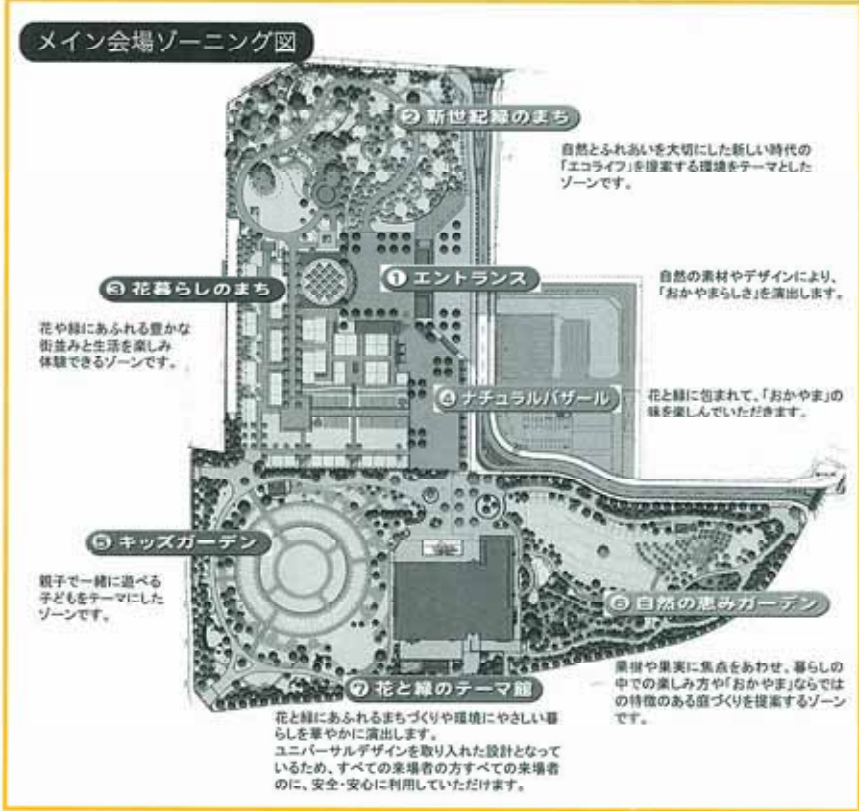
全国都市緑化フェアは、国土交通省の提唱により、昭和五十八年から毎年開催されている花と緑の祭典です。来年三月二十日（金）から五月二十四日（日）までの六六日間、岡山市西大寺地区をメイン会場、岡山城・岡山後楽園をサブ会場として開催します。（主催：岡山県・岡山市・（財）都市緑化基金）

フェアの開催は、緑豊かなまちづくりを体験から実践へと広げるとともに、未来を担う子どもたちに花や緑、生命の大切さを伝え、さらには、歴史文化あふれる岡山の魅力を全国へ情報発信する絶好の機会です。

現在、メイン会場となる岡山市西大寺地区では、公園の整備を着々と進めており、会場内の花壇や庭園の整備を行っています。

今後、生け花やハンギングバスケット等の出展募集やボランティアの募集などを行い、県民、市民との協働によるフェア開催に向け、着実に準備を進めています。

また、二人のキャンパインスタッフが、イメージキャラクターの「ももっち」とともに、岡山市内の各種イベントで、フェアのPRや園児と一緒に花の植え付けを行うなど、積極的に広報活動を展開しています。



来年の春には、おかやまフェアならではのデザインにより、数千万本の花や緑で彩られたメイン会場、魅力にあふれたステージイベントや花や緑を使った体験教室、サブ会場の特産品販売や歴史・文化を活かした参加型催事などで多くの方々をお迎えします。おかやまフェアの会場にお越しください。



## この夏も、岡山の旬をお届けしました。

「くだもの王国おかやま」を代表する白桃、マスカット、ピオーネなどを旬の時期に販売・PRする「岡山屋」を昨年に引き続き設置しました。本年度は、三年目となる「岡山屋」銀座店、羽田店を核としながら、新たに「岡山プロモーション」として、東京ミッドタウンで「おかやまフルーツ・ギャラリー」と銘打って、白桃やマスカット、ピオーネ等の県産果物を、備前焼と組み合わせる展示、販売する新たな展開を行いました。

今後、夏の果物のほかにも、



大豆枝豆やカキ等にも対象品目を広げ、それぞれの旬の時期に相応しい場所で効果的な情報発信を展開する予定です。

### 県産農産物のPR実績

店舗名等	場所	期間	内容
岡山屋銀座店	銀座三越地下1階 (中央区)	7月22日(火)	●白桃、マスカット、ピオーネ等、県産果物の宣伝・販売 ●県産果物、ジャージー牛乳を素材としたスイーツ、ジュースの販売 ●備前焼を器としたスイーツを販売する他、オープニング企画として「岡山フェア」を実施(7/22~7/28)
		8月25日(月)	
岡山屋羽田店	羽田空港第2ターミナルビル (大田区羽田空港)	7月18日(金)	●白桃、オーロラブラック、ジャージー乳製品、トマトゼリー等の宣伝・販売
		9月7日(日)	
岡山プロモーション(夏) おかやまフルーツ・ギャラリー	東京ミッドタウン (港区赤坂)	7月26日(土)	●白桃やマスカット、ピオーネ等の県産果物を、備前焼と組み合わせる展示、宣伝・販売
		8月17日(日)	



## 瀬戸大橋の開通二十周年を祝い、記念式典や橋上イベントを開催しました。

岡山県では、香川県、本州四国連絡高速道路(株)と共同で、四月二十二日(土)に、瀬戸大橋開通二十周年記念式典を開催しました。石井岡山県知事等のあいさつ、開通した年の昭和六十三年生まれの新人十一名による共同宣言の後、記念植樹等を行い、瀬戸大橋の成人をお祝いしました。

四月十三日(日)には、香川県と共同で、瀬戸大橋上で「健康マラソン、健康ジョギング、健康ウォーク」を実施しました。全国から参加された約一万一千四百人の方々が、有森裕子さんや山口衛里さん等の招待選手と一緒に春の瀬戸内海の絶景を満喫されました。

岡山県では、瀬戸大橋の利用が一層進み、中四国地域の交流や連携がさらに盛んになるよう、さらなる利用促進を図りたいと考えています。

## 東海大学での鳥取県・岡山県連携講座の実施について

岡山県と鳥取県とが共同して首都圏で両県の情報発信を行うことを目的として、東海大学の協力を得て今年度新たに「鳥取・岡山連携講座」を開講いたします。

第一回目の今回は、「鳥取池田家と岡山池田家の歴史と文化」をテーマに、両県から講師を派遣し、十月十八日(土)に東海大学短期大学部高輪キャンパスで実施いたします。

また、講座受講者の中から希望者を募り、後日現地を訪問する二泊三日のフィールドワークも実施する予定です(十一月の予定)。

現在、同大学で募集を行っており、申込期間は十月八日(木)までです。

ふるさと岡山県の歴史に触れる良い機会ですので、興味のある方はふるってご参加ください。

●お問合せ先：岡山県東京事務所  
電話：〇三五一二二一九〇八〇  
東海大学エクステンションセンター  
電話：〇三五七九三・七一三三

### 2008年度 東海大学・鳥取県・岡山県連携講座 (予定)

テーマ：「鳥取池田家と備前池田家の歴史と文化」

- 定員：60名
- 日時：平成20年10月18日(土)
- 場所：東海大学高輪キャンパス 東京都港区高輪2-3-23
- 受講料：1,000円

時間	担当	内容	講師
11:00 ┆ 12:30	鳥取県	鳥取池田家32万石 —揚羽蝶の時代—	鳥取県教育委員会 文化財課歴史遺産室長 中原 育
13:20 ┆ 14:50	岡山県	岡山藩栄光の元禄時代 —池田綱政と津田永忠—	就実大学名誉教授 柴田 一

首都圏の中のお・か・や・ま

「人見絹枝」 顕彰像 (世田谷区北鳥山、日本女子体育大学構内)



■日本女子体育大学構内の人見絹枝像 (正面からの画)

数々の女性アスリートを輩出する日本女子体育大学の構内、鳥山陸上競技場のすぐ側に、岡山が生んだ日本女性初のオリンピックメダリスト、人見絹枝の銅像がある。没後七十年に当たる平成十三年八月に、同大学陸上競技部OG会により、建立されたものである。

人見絹枝は、明治四十年一月、福浜村に生まれ、岡山県高等女学校(現・岡山操山高校)を経て、大正十三年、二階堂体操塾(後の日本女子体育大学)に在学。卒業後は大阪毎日新聞社に勤務、昭和三年、二十一歳のときに第九回オリンピック(アムステルダム大会)に出場、女子は八百メートル走でドイツのラトケ選手と熾烈な優勝争いを演じ、銀メダルを獲得した。驚くべきは、八百メートル走が、彼女にとって公式戦初の経験であったことである。得意としていた百メートル走で準決勝敗退と振るわなかったことを受けて、決死の覚悟で初のレースに臨み、ゴール後に意識を失うほどの死力を尽くしてメダルを勝ち取ったのであった。

この前後を通じて、彼女は多くの国際大会での優勝や、百メートル走、二百メートル走、走り幅跳びなどの種目で世界記録更新を成し遂げた。また、その傍らで、新聞記者としての記事執筆や全国から招かれての講演、後進の育成など、多方面にわたる活躍を精力的に行っていたが、再三の海外遠征や講演、練習などで過労が重なり、昭和六年八月、肺炎のため二十四歳の短い生涯を閉じた。

■大学図書館には、彼女の功績が大きく紹介されている。

時は流れ、平成四年、バルセロナオリンピック女子マラソンにおいて、岡山出身の有森裕子選手が銀メダルを獲得。これが日本女子陸上界では人見以来のメダル獲得となった。有森選手は続くアトランタ五輪でも銅メダル、そしてシドニー五輪では山口衛里、アテネ五輪では坂本直子と、天満屋女子陸上チームの選手が連続入賞し、今年の北京五輪には同チームから中村友梨香選手が出場と、人見の系譜を継ぐランナーたちが続々と岡山から生まれている。こうした女性ランナー達の躍進の舞台となっているのが、岡山市で毎年十二月に開催される、山陽女子ロードレース大会であり、この大会十キロの部の優勝者には、彼女をかたどった人見絹枝杯が優勝杯として授与されている。発着点となる岡山市津島の桃太郎スタジアム前にもまた、彼女の銅像をみる事ができる。



■日本女子体育大学構内の人見絹枝像 (右横からの画)



■桃太郎スタジアム前の人見絹枝像

■人見絹枝略歴

- 1907年(明治40年) 岡山県御津郡福浜村(現:岡山市福成)に生まれる。
- 1920年(大正9年) 岡山県高等女学校(現:岡山操山高校)に入学。
- 1923年(大正12年) 第2回岡山県女子体育大会に出場。走り幅跳びで4m67の当時日本最高記録で優勝。
- 1924年(大正13年) 4月 二階堂体操塾(現:日本女子体育大学)に入学。10月 第3回岡山県女子体育大会に出場。三段跳びで10m33の当時世界最高記録を出す。
- 1925年(大正14年) 3月 二階堂体操塾を卒業。10月 三段跳びで11m62を出し世界最高記録を更新。
- 1926年(昭和元年) 5月 大阪毎日新聞社に入社。5月 砲丸投げで9m97の日本新記録を出す。6月 200m走で27秒6、走り幅跳びで5m75の日本新記録を出す。8月 第2回国際女子競技大会(イェーテボリ)に出場。走り幅跳びで5m50の世界記録で優勝。立ち幅跳びでも優勝。
- 1927年(昭和2年) 5月 200m走で26秒1、立ち幅跳びで2m61の世界最高記録を出す。6月 100m走で12秒4の世界タイを記録。
- 1928年(昭和3年) 5月 100m走で12秒2、走り幅跳びで5m98の世界記録を出す。6月 第4回インタークラブ選手権(ロンドン)走り幅跳びで優勝。7月 A.A.A.女子選手権(ロンドン)220ヤード走、やり投げで優勝。8月 アムステルダム五輪女子800mで銀メダル獲得。インターナショナル競技会(ベルリン)走り幅跳び、800mで優勝。
- 1929年(昭和4年) 5月 200m走で24秒7の世界記録を出す。
- 1930年(昭和5年) 9月 第3回国際女子競技大会(プラハ)に5人の選手を率いて出場。走り幅跳びで優勝。
- 1931年(昭和6年) 3月 肋膜炎で入院。その後肺炎を併発。8月 乾酪性肺炎により死去。(享年24歳)

「ふるさと納税」にご協力ください

今年度から、希望する自治体に間接的に住民税の一部を納めることができる「ふるさと納税」制度が創設されました。

この制度を利用していただくと、寄附金相当額が住所地の個人住民税から減額され、納付していただいた寄附金でふるさとを応援することができます。(但し、減額は個人住民税の約1割を上限として、5,000円を超える部分となります。また、住民税の控除のためには、最寄りの税務署での確定申告が必要です。)

ぜひともご検討ご協力よろしくお願いいたします。

この制度のご利用については、控除額の上限などいくつかの注意も必要です。関心をお持ちの方お気軽にお問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

フリーダイヤル：0120-601-388 (通話料無料)  
Eメール：furusato@pref.okayama.lg.jp  
(いずれも、岡山県の窓口である総務部税務課につながります。)

○岡山県への寄附は、次のいずれかの方法で行うことができます。

1. お送りする納入通知書による納付
2. ふるさと納税専用銀行口座への振込
3. 現金書留による郵送
4. 現金持参

岡山県東京事務所では、現金持参による県への寄附をお受けしております。

＜岡山県東京事務所＞

東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10階  
TEL：03-5212-9080  
FAX：03-5212-9083

事務局からの お知らせ

■新規会員の御紹介  
県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書を送付しますので、事務局まで御連絡ください。

■住所等変更手続き

県人会では、会員の皆さまに観光、特産品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで御一報ください。

■県人会会報に関する御意見等の募集

今後会報をよりよいものとするため、内容等について、皆さま方からの御意見・御要望をお待ちしています。

■連絡先

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10F 岡山県東京事務所内  
東京岡山県人会事務局  
TEL 03-5212-9080  
TEL 03-5212-9080  
FAX 03-5212-9083  
E-mail tokyo\_okayamaken@tdk.or.jp  
http://www.pref.okayama.jp/som/tokyo